

画面

病室を追い出されたブライアントが病院の廊下で叫んでいる

セリフ

ブライアント（病院の廊下を勢いよく走ってきて止まる）

「ちょっと、あんたたちよお、俺のこと空気読めないとかどうか言ってるけど、よく考えてみなよ？・・・俺だってあんたたちを励まそうとしてるじゃないか？」

（マリーとシンシアが顔を見合わせて黙り込む）

ブライアント 「デリカシーなくて、悪かったな！」

ジョセフの容体が急変して、

マーク「マリー、シンシア、それに・・・その、ああ、その

医師マークが走ってくる。

僕！」

（マリーとシンシア向かい合ってバカにしたように笑う）

ブライアント 「僕とは何だ僕とは！ええ？！」

マリー 慌ててブライアントをなだめる

「ブライアント、いいから、ちょっと！」

マリー（ブライアントを後ろに下げながら）

「ブライアント！！今は、あなたの出る幕じゃない！（強い口調）

マリーとシンシアがブライアント

マリー 「ブライアント、ねえ、聞いて。」

ントにジョセフからの伝言を

（なかなか聞き入れないブライアントとにシンシアが話始める）

伝えるシーン

シンシア「あ、あのねえブライアント、実は、私あなたへの伝言を預かってるの・・・ジョセフから、その、あなたへのジョセフからの贈

り物のありかよ？・・・。あなたも知らない、ジョセフの本当の気持ち

ちを、私あなたに今伝えるわ。」

